

愛知県

愛知県退職校長会

結成 昭和41年5月

◇ 会の変遷

昭和41年5月に小・中・高校退職校長1,048名で愛知県退職校長会が組織されたが、平成4年に組織の改革と再構築が図られ、現在のような小中学校退職校長による会に変更された。更に、平成14年に会則を改正して会員期間（会費納入期間）をそれまでの3年間から7年間に改定し、現在に至っている。

◇ 会の組織

1 会員 愛知県公立小中学校長の職にあった者

2 支部 尾張・名古屋・三河

3 役員 会長1名 副会長5名
常任理事3名 理事15名
監事3名 支部長3名
組織活性化委員9名

・役員の任期は1年間で再選を妨げないが、満70歳以下の者から選出する。

・会長は3地域（尾張・名古屋・三河）交代で務める。

・事務局員（4名）は愛知県小中学校長会事務局員が兼務する。

4 会員数 尾張578名 名古屋483名 三河683名 合計1,744名

5 会費 入会金3,000円 会費7,000円（入会時一括納入）



平成26年度 愛知県退職校長会総会

◇ 活動状況

1 全連退との連携

理事会や総会、東海北陸地区協議会に積極的に参加し、情報交換を活発に行い、活動を見直す機会にしている。また、県の窓口として全国や東海北陸の動向をつかみ、県下各地域の会員にお知らせしている。

2 会報の発行

年2回発行。各種会合の報告や会員の声・作品を掲載し、会員への啓発活動を行っている。

3 組織の活性化

これまで組織の活性化を目指し、女性役員の登用や支部活動との連携等に取り組んできた。本年度からは、現役との連携を模索し、役員研修会に県の現役役員にも参加してもらい、意見交換をするという試みを始めている。